

ダウン症児のめざめ

ダウン症の赤ちゃんに身近にかかわるご両親、保健師、看護師、保育士、教師の方々必見のビデオ。
ダウン症とはどんな病気？ 家庭でできるダウン症の発達援助の考え方と実際を映像化!!



■原案監修: 安藤 忠 神戸親和女子大学 教授 / 大阪府立大学 名誉教授
大貝 茂 武庫川女子大学 助教授
■各巻価格 ¥9,975 (本体価格 ¥9,500)
■セット価格 ¥39,900 (本体価格 ¥38,000)

NEW



vol.1 運動・感覚の発達援助 31分

・原案監修: 安藤 忠 (神戸親和女子大学 教授 / 大阪府立大学 名誉教授)
ダウン症児の特徴と、早期からの運動・感覚の発達を促すための赤ちゃん体操について、その援助方法の実際を分かりやすく紹介しています。

vol.2 ことばと情緒の発達援助 27分

・原案監修: 大貝 茂 (武庫川女子大学 助教授)
ダウン症児がことばを獲得するために必要な援助方法を理解援助プログラム、表出援助プログラム、そして、ことばの援助プログラム(応用編)の3つに分けて子どもの発達援助段階に合わせた援助ができるように分かりやすく解説しています。

vol.3 日常生活動作の発達援助 38分

・原案監修: 安藤 忠 (神戸親和女子大学 教授 / 大阪府立大学 名誉教授)
基本的な日常生活動作である「ご飯を食べる」「洋服の脱ぎ着」「顔や手を洗う」という3つの動作を獲得するための援助方法を、子どもの発達段階により、介助期、部分介助期、自立期の3段階に分けて分かりやすく紹介します。

vol.4 コミュニケーション機能の発達援助 28分

・総監修: 安藤 忠 (神戸親和女子大学 教授 / 大阪府立大学 名誉教授) ・監修: 大貝 茂 (武庫川女子大学 助教授) ・原案: 細木 玉恵 (神戸親和女子大学 福祉・障害児研究所 研究員)
遊びを通じてコミュニケーション能力の発達を促す援助方法として、「手あそび・うたあそび」を取り上げ、その効用と効果的な遊び方を、運動、認知、社会性の3つの側面から分かりやすく解説します。また実際の親子セッションの場面から、子ども達に人気の高い「手あそび・うたあそび」を紹介します。



赤ちゃんの一年

育児や発達の相談に携わる小児科医、保健師、保育士、療育関係者必見のビデオ。小・中学生や高校生のいのちの教育にもご利用ください。



■制作著作: 家森 百合子 聖ヨゼフ整肢園 副園長 / 京都大学 医学部 臨床 教授
鈴木 順子 滋賀女子短期大学 幼児教育学科 教授
弓削 マリ子 京都府立医科大学 公衆衛生学教室 講師

■各巻価格 ¥9,975 (本体価格 ¥9,500) ■セット価格 ¥19,950 (本体価格 ¥19,000)
※このビデオは民生用8ミリビデオで撮影された映像で構成されています。※公共図書館での貸し出し可能。

赤ちゃんの気持ちが見えるよう姿勢・運動発達を分かりやすく解説!!

発達に応じた対応の仕方が分かります!!

赤ちゃんが努力する姿を見て育児が楽しくなるように工夫されています!!

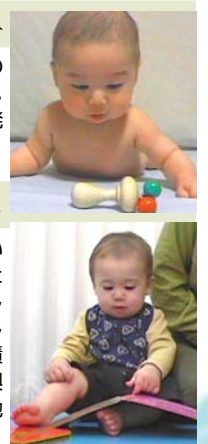


vol.1 姿勢と運動の発達 前編 0~6カ月 26分

■0~2カ月: 生まれて間もない赤ちゃんの仰向け、うつ伏せ姿勢の特徴。原始反射。あやし方。抱き方。■3カ月: 運動発達の様子と解説。仰向け、うつ伏せの特徴と練習方法。■4~6カ月: 仰向けの運動発達(足踏み、寝返り)うつ伏せの運動発達。遊び方。抱き方。

vol.2 姿勢と運動の発達 後編 7カ月以降 26分

乳児後半の赤ちゃんは、短期間に這い這い・お座り・つかまり立ち・伝い歩きとさまざまな動きを経験します。自由に動けることで心も解き放たれ、意欲的で好奇心に満ちた日々となりますが、失敗や危険も多く目離しがなくなります。遊びたい玩具を自分で決めて近付き、探索行動もきりです。このビデオではつかまって立つ椅子と自分の体との距離の見積もり・物陰に隠れた人を探る楽しさ・大きな玩具の裏側や小さな穴への興味など色々な場面が撮られています。失敗や不安に出会うたび、安心の基地へ戻り再度の挑戦に挑む様子から見守りの大切さに気がきます。



プレヒテル 教授の早期乳児の神経機能評価法

このビデオは乳児の神経学領域で活躍されている医師・理学療法士・その他の専門家の方々のために制作されたものです。



Heinz F.R. Prechtl
Professor Emeritus of Developmental Neurology
日本語版監修・著作: 弓削 マリ子
京都府立医科大学 公衆衛生学教室 講師

■価格 ¥9,975 (本体価格 ¥9,500)

診断的手段としてのGeneral Movements 52分

ビデオ記録した多数の症例を用い、出生から出生後20週までの乳児の正常なGeneral Movements と、しばしば脳性麻痺に進展する神経学的逸脱を示唆する異常なGeneral Movementsの典型例を分かりやすく解説したものです。

